

けやきっこだより



令和5年度
都城市立梅北小学校
学校だより No.18
電話 0986-39-4195
Fax 0986-39-4194
文責：平部

能登半島地震被災者への募金活動！

能登半島地震が発生して1か月が過ぎました。未だに復旧の見込みが立っていない市町が多数あり、避難所生活を送っている方も多いようです。改めて、地震による自然災害の恐ろしさをしみじみ感じているところです。そして、被災地に1日も早く通常の生活が戻ることを願うばかりです。

そのような中、本校では1月の代表委員会で、子どもたちが石川県で被災された方々のために自分たちができることはないかを議題として話し合いました。その結果、1月17日（水）から19日（金）の3日間で募金活動することになりました。子どもたちが石川県で被災された方々の気持ちに寄り添い、自分たちで募金活動をしようと考えてくれたことを大変嬉しく思いました。

この募金活動を行うに当たり、保護者の皆様には御理解と御協力をいただきました。皆様の善意に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

おかげをもちまして、3日間で45,338円集まりました。このお金は共同募金会を通して被災地の方々のために役立てていただくことにしましたので、報告いたします。

インフルエンザに注意！

県内全域でインフルエンザが流行っています。学校では教室の常時喚起とともに、休み時間の空気の入替えを行うことにより、インフルエンザが校内で流行しないように努めているところです。感染症対策として、マスク着用が有効な手段の一つとされていますが、御存じのとおり、今、マスク着用については個人の判断になっています。

しかし、子どもたちの学びを保障するためにも、インフルエンザの流行期を過ぎるまでは、人が集まるところに出かける時はマスクを着用したり、外から帰った時は手洗いやうがいをしたりするなどして、インフルエンザにかからない努力をしてほしいと思います。3学期も残り2か月を切っています。本校が学級閉鎖等の措置を講じなくもよいように、御家庭でも前向きに感染症対策に取り組んでいただきますようよろしくお願いいたします。

給食時間の放送で子どもたちのよいところや頑張りを紹介しています

梅北小学校では、全職員をあげて「笑顔いっぱいの子どもが主役の学校づくり」に取り組んでいます。このような学校をつくるために大切にしていることが、「子どもたちを褒めて伸ばす教育」です。

4月から子どもたちを笑顔にするために校長が取り組んでいることとして、給食時間に放送で子どもたちのよいところや頑張っていることを伝えています。時間的には5分程度です。いわゆる、校長のマイクパフォーマンスですね。子どもたちは校長がどんなことを話してくれるんだろうと興味津々で給食を食べながら静かに聞いてくれているようです。その一例を紹介します。

隣の2年生は、算数の授業でした。漢字で書かれた数字を、普通の数字になおす学習をしていましたね。校長先生は難しそうに思ったのですが、2年生はすらすら問題を解いていたような気がします。それから、今日はKさんが頑張っていたんですね。川野先生が校長先生にそのことを伝えたら、みんなが拍手をしていました。友だちの頑張りを認められる2年生は、優しい人ばかりですね。Kさんへの拍手でしたが、まるで校長先生が拍手をもらっているような気持ちになりました。さすが、2年生。

これからも、この取組をとおして、子どもたちのよさや頑張りを認め、笑顔を引き出していきたいと思います。

梅北小ホームページ
QRコード

